

## 講座紹介

### ビジネススクール独自講座

9/16(木)



角 香里 氏、近森 由記子 氏 テレワークセンター徳島 テレワークアドバイザー

#### ○テレワークを知ろう・さらに活用しよう！ これからの働き方をもっと効率的に

柔軟な働き方であるテレワークについて、知っておきたい基礎知識やメリット、企業における実施の状況などをお伝えします。  
また、第2回以降の「ビジネススクール独自講座」で使用する「Zoom」のレクチャーも合わせて行います。

四国大学連携講座の詳細についてはこちらで確認できます



10/27(水) ○自分自身を導く力「セルフリーダーシップ」



笠井 誉子 氏 NPO法人徳島の働く女性を元気にする会 理事長

どのような状況にあっても自分自身を見失わず、望む方向や目標へと導き変革させていく力は、これからのキャリア形成に欠かせないスキルです。  
自分だけでなく、周りや組織を活性化するセルフリーダーシップについてお話します。

12/23(木) ○変化に対応できる組織づくりと目標管理



石原 浩巳 氏 シンクフィールズ 代表

目標管理のあり方を見つめなおすことが迫られる時代、どんな組織を目指す必要があるのか。リーダーとして、組織の力を最大限に発揮させるためのマネジメントとは。個の能力を最大限に活かし、チームとして成果を生むために、どんな考え方や取り組みをしていくべきなのか。  
カギとなる「組織の在り方」「目標の立て方」を中心に、目標管理について学んでいただきます。

2/8(火) ○経営危機に立ち向かう



山城 真一 氏 徳島県中小企業家同友会 会長

コロナ、地震、水害、外交問題、気候変動など多くの危機が身近に迫ってくる時代になりました。コロナ危機を乗り越えてアフターコロナの世界で力強く生きていく。  
その生き方を共に学びましょう。

3/22(火) ○今から、ここから、  
私からつくるコミュニケーション



加渡 いづみ 氏 四国大学短期大学部 教授

本講義では、新しい生活様式の中で信頼関係を築くためのコミュニケーションについて、ワークを交えて学び合います。「今から、ここから、私から」の姿勢で、対面・オンラインに関わらず、プレゼンテーションの構成や工夫が必要な点を具体的にピックアップしながら、話し手と聞き手の協働でつくるコミュニケーションについて考えましょう。

### 四国大学連携講座

毎週月曜  
18:00~19:30

#### ○都市経営特論

大 学 院



荻原 八郎 氏 四国大学経営情報学部 講師

地理学的な視点から地域性に着目したり、先進国としての日本の都市と他の欧米先進国や開発途上国の都市を比較検討したりして、都市経営について検討します。上下水道事業などの都市行政(地方自治)、国(中央政府)の行政、国際関係といった様々なレベルのパブリックマネジメントの関連をみます。

毎週水曜  
18:00~19:30

#### ○会社法特論

大 学 院



清水 真人 氏 四国大学 非常勤講師

企業経営者・幹部にとって、会社法に対する理解を深めることは、企業内で発生する法的問題について把握し適切に対処するために極めて重要です。本講義では、会社法に関する近時の重要問題や主要判例を取り上げ、受講生の皆さんと議論していきたいと考えています。

毎週月曜  
13:00~14:30

#### ○AIと経営情報学

経営情報学部



長沼 次郎 氏(代表) 四国大学経営情報学部 教授 他11名

経営情報学部の専門分野がAIでどう変わるかを学びます。ビジネス経営/流通マネージメント/公共・地域経営/スポーツビジネス、eビジネス/メディアデザイン/情報システムの幅広い分野をオムニバス形式で学びます。みなさんにも将来の社会、特に経営情報学にAIが及ぼすインパクト・影響を考えてもらいます。

毎週月曜  
13:00~14:30

#### ○地域産業経営論

経営情報学部



鈴鹿 剛 氏 四国大学経営情報学部 准教授

地域産業の経営をものづくりの原点である技術経営の観点から学んでいきます。基本的な技術経営の基礎概念全般を考察するとともに、地域における企業市民(コーポレートシチズンシップ)の取り組みなどについても概観し、必要に応じて地域企業の成功事例、マクロ的な視点として地域企業の競争環境や課題についても言及します。

毎週月曜  
14:40~16:10

#### ○消費者行動論

経営情報学部



藤井 一郎 氏 四国大学経営情報学部 教授

この講義は目に見える人々の消費の行動実態を学ぶものではありません(消費者教育とも違います)。人々の購買行動の背景として「なぜ」そのような意思決定をするのか等々、人々の内面をできる限り科学的に学ぶことを目的とします。

※人数制限のためお断りする場合もあります。

毎週水曜  
10:40~12:10

#### ○会計情報論

経営情報学部



鈴木 雄一郎 氏 四国大学経営情報学部 教授

財務会計のアプリケーションを実際に操作して、会計システムの一巡と構造を理解します。現代企業における会計処理は、コンピュータを利用したシステムによって実施されており、簿記及び会計学で学んだ手作業会計との相違点を把握し、コンピュータ会計の利点を理解します。最終的にアプリケーションを利用して、損益計算書(P/L)・貸借対照表(B/S)を作成します

## 受講しやすくなった

# とくしま ウーマンビジネススクール 受講生募集



申込書はこちらからダウンロードできます

申込締切  
8/31

開講期間：令和3年9月16日[木] — 令和4年3月22日[火]

徳島県と四国大学が連携し、管理職等を目指す女性が、実践的なビジネススキルや、高度なビジネス専門知識を働きながら学べる講座を開講しています。

- ◆ 受講者は「ビジネススクール独自講座(全5回)」と「四国大学連携講座(いずれか1科目以上)」を受講します。
- ◆ 2万円で四国大学の講義が受講可能です。
- ◆ 四国大学の科目等履修生として、図書館や駐車場など大学の施設を利用できます。

## 『経営危機に対応できる人材に』 ～アフターコロナを見据えて～

### ◆ ビジネススクール独自講座

今年度のビジネススクール独自講座は、コロナ禍を含む経営危機に対応できる人材の育成をテーマとして、**状況の変化に対応する能力**を身につける、また**ピンチをチャンスに変える時のヒント**になる講座を開講します。

第2回から第4回までの講座は、**オンライン**で開講予定。初回講座で、その後使用する**ツールのレクチャー**をしますので、初めて使う方でも安心して受講できます。



## \* 多様な時間帯に受講 \*

### ◆ 四国大学連携講座 ※ 1科目以上受講

働く女性のライフスタイルに対応し、**経営に関する専門知識が習得できる科目**を多様な時間帯に設定しました。

**昼間に開講される経営情報学部の科目から、夜間に開講される大学院の科目まで計6科目から選択**できます(感染症流行の状況によってはオンラインで受講)。

ウーマンビジネススクールで修得した**単位は**、四国大学・大学院に**入学後、認定**できます。

主催 徳島県・四国大学



(様式1)

## 「とくしまウーマンビジネススクール」受講申込書

令和3年 月 日提出

|    |                     |                                                                                                                 |                     |                                                                                   |
|----|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | ふりがな                |                                                                                                                 |                     | <div>写 真</div> <div>上半身、正面<br/>無帽、無背景</div> <div>たて45mm×よこ35mm<br/>6ヶ月以内に撮影</div> |
|    | 氏 名                 |                                                                                                                 |                     |                                                                                   |
| 2  | 生 年 月 日             | 昭和<br>平成                                                                                                        | 年 月 日生              |                                                                                   |
| 3  | 年 齢                 | 歳 (令和3年4月1日現在)                                                                                                  |                     |                                                                                   |
| 4  | 電 話                 | — —                                                                                                             |                     |                                                                                   |
| 5  | E - M a i l         | 添付ファイルの受信可能なアドレスをご記入ください。オンライン講座の連絡にも使用します。                                                                     |                     |                                                                                   |
| 6  | 現 住 所               | 〒 —                                                                                                             |                     |                                                                                   |
| 7  | 勤 務 先               | 名 称                                                                                                             | 〒 —                 |                                                                                   |
|    |                     | 所在地                                                                                                             | 電話: FAX:<br>E-mail: |                                                                                   |
|    |                     | 部署・役職                                                                                                           | 勤続<br>年数 年          |                                                                                   |
|    |                     | 学 歴                                                                                                             | 昭和<br>令和            | 平成<br>令和                                                                          |
| 9  | 資 格 免 許             |                                                                                                                 |                     |                                                                                   |
| 10 | 受 講 科 目<br>(いずれかに○) | 1. 都市経営特論 (大学院) 2. 会社法特論 (大学院) 3. AIと経営情報学 (経営情報学部)<br>4. 地域産業経営論 (経営情報学部) 5. 消費者行動論 (経営情報学部) 6. 会計情報論 (経営情報学部) |                     |                                                                                   |

(様式2)

|                      |   |
|----------------------|---|
| 上記の者の受講を適当と認め、推薦します。 |   |
| 推薦団体名                |   |
| 推薦者氏名                | ㊞ |

注) 写真は四国大学「科目等履修生証」(IDカード)を作成するために使用します。

注) 学歴欄には、最終学歴から2件記入してください。

注) 受講科目に関しては複数科目の受講も可能です。また、大学院の科目は少人数での演習形式ですが、経営情報学部の科目は大人数でのスクール形式の受講となります。

注) お勤めの場合は、(様式2)により所属団体の長または勤務先所属長の方がご推薦ください。

※ 申込書及び添付書類は返却しません。

※ いただいた個人情報については、選考および当ビジネススクール実施以外の目的に使用することはありません。



## 募 集 要 項



### 1 募集定員

20名程度

### 2 申込期限

令和3年8月31日(火)まで (必着)

### 3 カリキュラム

#### ①ビジネススクール独自講座 (第2回から第4回はオンライン講座の予定)

第1回 9 / 16(木) 13:30～14:00 開講式、オリエンテーション  
14:00～16:00 テレワークを知ろう・さらに活用しよう!これからの働き方をもっと効率的に  
第2回10/ 27(水) 13:30～16:30 自分自身を導く力「セルフリーダーシップ」  
第3回12 / 23(木) 13:30～16:30 変化に対応できる組織づくりと目標管理  
第4回 2 / 8(火) 13:30～16:30 経営危機に立ち向かう  
第5回 3 / 22(火) 13:30～15:30 今から、ここから、私からつくるコミュニケーション  
15:30～16:30 成果報告会、修了式

#### ②四国大学連携講座 ※ 1科目以上受講

令和3年9月24日[金]～令和4年2月18日[金]まで (年末年始と祝日除く)

毎週月曜日 18:00～19:30 都市経営特論【大学院】  
毎週水曜日 18:00～19:30 会社法特論【大学院】  
毎週月曜日 13:00～14:30 AIと経営情報学【経営情報学部】  
毎週月曜日 13:00～14:30 地域産業経営論【経営情報学部】  
毎週月曜日 14:40～16:10 消費者行動論【経営情報学部】  
毎週水曜日 10:40～12:10 会計情報論【経営情報学部】

### 4 応募資格

- ・団体や企業等において、管理職の立場にある方か、今後リーダーとして活躍が期待できる女性。
- ・原則として、「①ビジネススクール独自講座」と、選択した「②四国大学連携講座」の全日程を受講できる方。

### 5 応募方法

次の書類を郵送により徳島県産業人材育成センターに提出してください。

- (1)受講申込書(様式1)
- (2)お勤めの方は、所属企業(事業所)等の長からの推薦書(様式2)

### 6 受講料

- ・「②四国大学連携講座」の受講科目数に応じて、金額が加算されます(開講式でお支払いいただきます)。

| 受講1科目   | 受講2科目   | 受講3科目   |
|---------|---------|---------|
| 20,000円 | 30,000円 | 40,000円 |

- ・別途、教材費が必要となる場合があります。またオンラインで受講する際の通信料は、各自の負担となります。

### 7 会場

- ①ビジネススクール独自講座: 県立中央テクノスクール ろうきんホール(徳島市南末広町23-64)  
(第2回から第4回までの講座はオンラインにて開講予定)
- ②四国大学連携講座: 四国大学 古川キャンパス(徳島市応神町古川字戎子野123-1)

### 8 その他

定員になり次第、締め切りとなります。受講の可否については、後日郵送でお知らせします。

オンライン受講にはインターネットに接続できる機器(パソコン、タブレット又はスマートフォン)が必要です(パソコンの場合、マイク、Webカメラもご準備ください)。ビジネススクール独自講座の初回講座では、以降の受講で使用する予定の機器をご持参ください。また可能であればイヤフォン(ヘッドフォン)もご持参ください。

### 9 応募書類送付先・問い合わせ先

〒770-8570 徳島県徳島市万代町1-1 徳島県産業人材育成センター 技術向上担当  
電話: 088-621-2352 ファックス: 088-621-2852  
E-mail: sangyoujinzaiikusei@pref.tokushima.jp